平成３１年度　さくら武蔵小杉　自己評価表(事業者)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫点など
体制環境整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	6		法令を遵守しています。
	②	職員の配置数は適切か	2	8		基準に沿い配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3		8	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	1		３ヶ月～６ヶ月に１回、モニタリングを行い、評価と振り返りを行っています。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	10	1		保護者向け評価表を活用しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	8		保護者の方へ結果表（本紙）を配布し、HPにも掲示しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	8	
	⑧	職員の資質向上のために、研修の機会を確保しているか	11			社内研修を月に１回行い、社外研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	2		児童発達支援管理責任者が中心となり適切に行っております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	4	4	ＷＩＳＣやアセスメントシートを用いて、適応行動の状況や発達段階を図っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	4		個々に合った個別プログラム・全員で楽しむ集団プログラムをチームで立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	6		季節の行事を取り入れたりしながら、児童が楽しめるようプログラムを工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	1		休日や長期休暇中は、外出など気分転換の時間を大切にし、課題を設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1		発達の変化に応じ、都度計画の見直しを行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担を確認しているか	9	2		始業前にミーティングを実施し、活動プログラムと支援内容の確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	3	5	3	業務日誌、個人記録を毎日作成しています。経過記録表を用いて気付いた点の共有を図っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	3	3	業務日誌、個人記録、経過記録表、送迎表等、正しく記録し、支援の改善に努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	5	3	３ヶ月～６ヶ月に１回、モニタリングを行い、評価と振り返りを行っています。

	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	6		職員研修でガイドラインの読み合わせを行い、共通認識を徹底しています。
関係機関や保護者との連携	⑳	相談支援事業所の担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11			管理者もしくは児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	2	3	学校より、下校時間の調整は保護者と事業所間で行うように言われています。学校見学会等には積極的に参加しています。
	㉒	医療的ケア児についての質問				該当なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4	2	必ず訪問し、食事の状況や障害特性のヒヤリングを行っております
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				提供の依頼がある場合には、保護者へ確認の上提供致します。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	7		事業所連絡会で行われる講習を受けたり、外部研修に積極的に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			9	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8	2	1	地域の中での情報共有や情報収集を連絡会に参加し、行っています
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1	1	保護者面談を年２回実施している他、連絡帳でのやりとりや、必要に応じてお電話でお話しをしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	8		ご相談や質問をいただいた際には、対応方法のアドバイスをさせていただいております。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	10	1		ご契約時に丁寧にご説明しています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	8		適宜行っています。速やかな対応を心掛けています。
	㉜	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		5	6	保護者アンケートにて、必要性を感じない、という回答も複数あり検討しています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備し、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	6		苦情があった際には迅速に対応し、改善策を立て、事業所内で周知徹底に努めています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか	8	2	1	2か月に1度、保護者あてに活動の写真をお送りしております。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	9	2		個人情報が記載された書類等は全て鍵付き書庫に保管しています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	10	1		障害特性、個々の発達に応じたツールを用いて意思疎通を図っています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	2	1	近所のコンビニへお買い物学習へ行き挨拶を交わしたり、学校の先生方から要望があれば自由にお越し頂いています。

非常時の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	5	1	マニュアルを作成し定期的に研修を行っていますが、保護者の方々へもご理解いただけるよう努めます。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			事業所内で避難訓練、消火訓練を年２回以上行い、消防署に出向き通報訓練等も行っています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11			年２回虐待防止研修を法人で行っています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	2		虐待防止研修にて職員に周知徹底を図っています。また、身体拘束における同意書も作成しています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				該当なし
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	3	1	些細なことでも記載し、重大な事故につながらないよう努めています。